

## 不適合情報

2017年4月14日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋2階給気加熱器・冷却器区域(非管理区域)のスチームドレン排水口配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
2	1号機	1SA低起動変圧器冷却制御盤の塗装剥がれ、活線浄油機制御盤およびNo. 3冷却ファンの枠に腐食を確認した。当該部を点検・修理。	
3	1号機	タービン弁漏洩蒸気復水器冷却水入口弁に異音を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	2号機	屋外放射線監視盤において海水モニタの測定値が一時的に欠測になったことを確認した。なお、現場での当該モニタの測定値は正常。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
5	3号機	タービン建屋1階タービン排風機(B)区域(管理区域)壁面より床面へ雨水の浸入(約300cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
6	4号機	原子炉建屋排風機室空調機内部点検口扉のゴムパッキンに損傷を確認した。当該部を点検・修理。	
7	5号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機の点検時、軸受部の劣化および羽根車とケースとの隙間寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
8	5号機	タービン補機冷却水系熱交換器(B)の点検時、12本の伝熱管に管理値を超える減肉を確認した。当該管を閉止。	